

コンビ  
だっこ&おんぶベーシック  
取扱説明書

**注意**  
誤った使用方法でお子さまが傷を負う可能性がありますので、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。  
本製品を他の方にお譲りになるときには、必ず本書もあわせてお渡しください。



もくじ

いま、ご覧のページ

お使いいただく前に

ご使用前に安全にお使いいただくために

ご参考に

各部のなまえ  
お手入れ

裏のページ

だっこするには

(首がすわってから～12ヵ月ころまで)

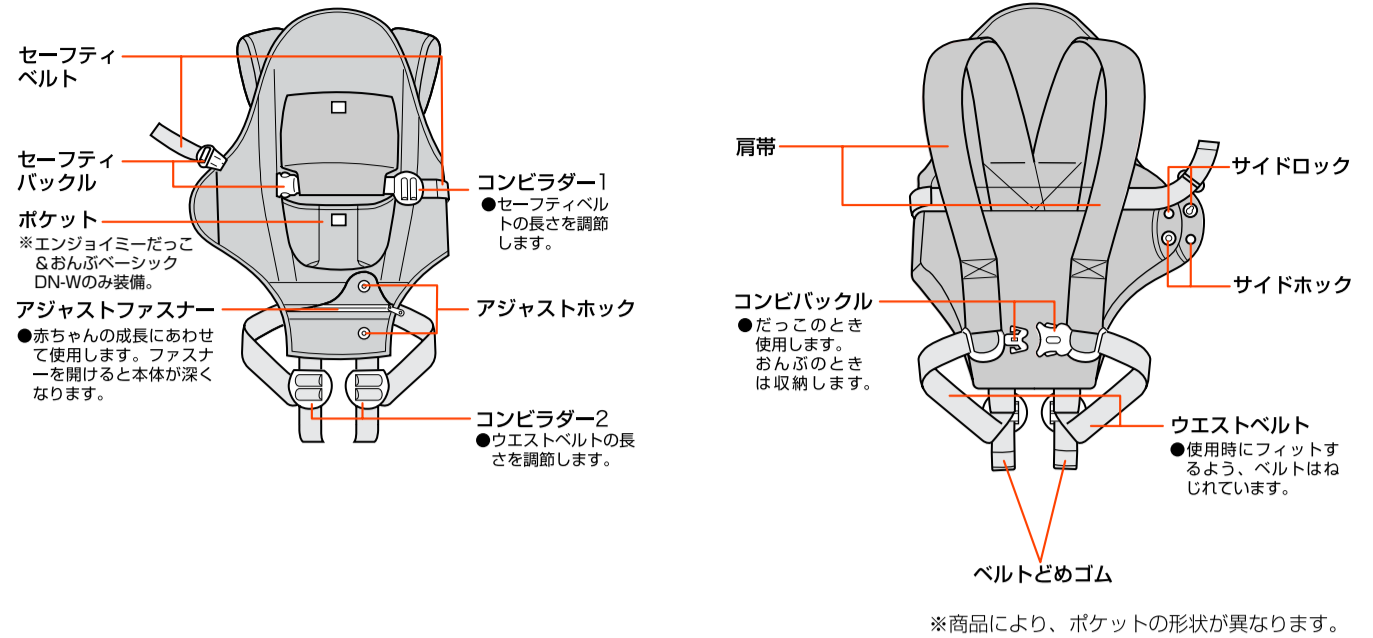
- だっこの準備  
だっこする  
1 子守帯にお子さまを乗せてからだっこする  
アジャストファスナーで深さを調節する  
2 子守帯を取り付けてからだっこする  
だっこのはずしかた

おんぶするには

(首がすわってから～30ヵ月ころまで)

- おんぶの準備  
おんぶする  
おんぶのはずしかた

各部のなまえ



お手入れ

日常のお手入れ

- 洗濯は水またはぬるま湯で押し洗いし、形を整えて日陰で平干ししてください。
- 軽い汚れの場合は、湿らせた布でたたいて落としてください。

洗濯についてのご注意

- 色落ちすることがありますので、他のものとは別に洗ってください。また、つけ置き洗いも避けてください。
- 漂白剤、蛍光剤入りの洗剤は肌あれ・湿疹などの原因となりますので、使用しないでください。天然植物性の「コンビおむつ・肌着洗い」(粉末洗剤、液体洗剤)の使用をおすすめします。
- 洗濯機、脱水機、乾燥機の使用はしないでください。バックルなどの破損につながるおそれがあります。
- 洗濯表示、生地素材については、製品本体に縫製されており洗濯ラベルをご参照ください。

**注意**  
お子さまのよだれなどが生地につきますと、生地がかたくなる場合がありますのでその際には早めに洗濯してください。かたくなった生地でお子さまの肌を傷つけるおそれがあります。

コンビ株式会社

製品にお気付きの点がございましたら、コンシューマープラザ (Customer Service Center) までご連絡ください。

コンシューマープラザ (Customer Service Center)  
〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区約上新田271 TEL. (048) 797-1000 FAX. (048) 798-6109  
〈ホームページ上でのお問い合わせ〉 [http://www.combi.co.jp/soudan/faq\\_baby.htm](http://www.combi.co.jp/soudan/faq_baby.htm)

06.10

ご使用前に

このたびはコンビ だっこ & おんぶベーシックタイプをお買い上げいただき、ありがとうございます。この製品は、お子さまを「だっこ」や「おんぶ」して、外気浴、日光浴、買い物するときなどに使用するための1人用子守帯です。ご使用前に「各部のなまえ」をご確認ください。

使用できるお子さまの月齢について

(お子さまの発育により、同じ月齢でも体格や体重には個人差があります)

<b>だっこ</b>	首がすわってから	12ヵ月(11.3kg)まで
	体重: 11.3kgまで	
	参考月齢: 首がすわってから～12ヵ月ころまで	
<b>おんぶ</b>	首がすわってから	30ヵ月(14.9kg)まで
	体重: 14.9kgまで	
	参考月齢: 首がすわってから～30ヵ月ころまで	

※冬場など厚着をしますと、お子さまの体格によっては使用できなくなる場合があります。お子さまの体格を考慮し、無理のない服装でご使用ください。

安全にお使いいただくために

安全上の注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者およびお子さまへの危害や物的損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は危害や物的損害の大きさや危害の度合いを示すもので、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

**警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。

**注意** 誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

☐の中に具体的な注意内容が書かれています。  
△記号は警告・注意を促す内容があることをお知らせするものです。

警告

首がすわっていないお子さまは、絶対に使用しないでください。お子さまの身体に思わぬ負担をかけたり、傷害を負うおそれがあります。

お子さまの乗せおろしは、必ず安全な場所で行ってください。(他の人に介添えしていただくこと、より安全です) 不安定な場所などでは、お子さまが落下するおそれがあります。

使用中に走ったり、飛び跳ねたり45°以上の前かがみや横曲げなどの無理な姿勢はしないでください。お子さまが落下するおそれがあります。

だっこするときは、必ず手で支えてください。お子さまの予期せぬ動きに対応できず、落下するおそれがあります。

だっこするときは、必ず「コンビバックル」をとめてください。とめないで使用すると、肩帯がはずれ、お子さまが落下するおそれがあります。

「セーフティベルト」の長さは、きつめに設定してください。お子さまと使用者の間にすき間がありすぎたり、左右のベルトの長さが違ったりすると、お子さまの予期せぬ動きに対応できず、落下するおそれがあります。

ベルトの先端の返し縫い部分をほどいたり、製品を改造しないでください。故障や重大な事故につながるおそれがあります。

「サイドロック」「サイドホック」「セーフティバックル」を確実にとめてください。とめないで使っていると、お子さまがずれ落ちるおそれがあります。

お子さまのわきの下と「セーフティベルト」の間に約4cm以上のすき間があるときは、「アジャストファスナー」を開いてください。開かずに使用すると、お子さまが落下するおそれがあります。

注意

授乳後約30分以内や、連続2時間以上の使用はしないでください。お子さまや使用者に思わぬ負担をかけたり、痛みや不快を感じたときは、使用を中止してください。

製品のほつれ、傷、やぶれを見つけたとき、またバックルなどの部品が破損したときには、すぐに使用を中止してください。そのまま使用すると、事故につながるおそれがあります。

製品を火の近くや屋外に放置しないでください。熱や雨水などでバックルや生地などが変質し、事故につながるおそれがあります。

お子さまをだっこ、またはおんぶする以外の目的では、使用しないでください。破損・故障の原因になります。

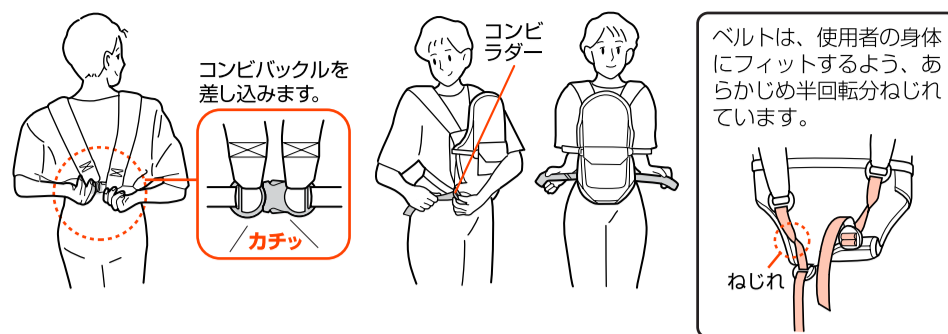
## だっこの準備

### アドバイス

だっこには、1 子守帯にお子さまを乗せてからだっこする、2 子守帯を取り付けてからだっこする。の2つの方法があります。使用者の状況にあわせてお使いください。

### ベルトの長さを調節する

お子さまを乗せる前に、使用者の身体に肩帯があろうよう、ベルトの長さをコンビラダーで調節します。



### 調節するには

コンビラダーの先端を指で起こし、ベルトを引くと、長さを調節できます。



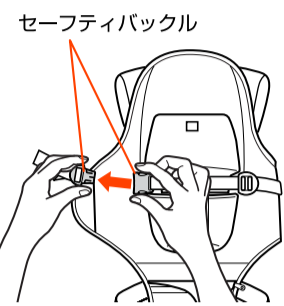
**警告** 「ベルト」の長さは、きつめに設定してください。お子さまの予期せぬ動きに対応できず、落下するおそれがあります。

**ワザポイント** ベルトは、左右の長さが同じくらいになるよう調節してください。

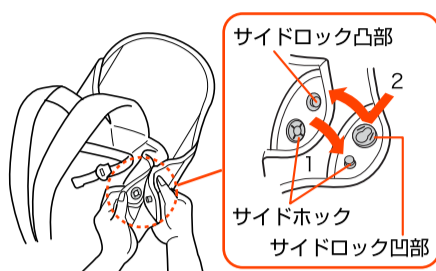
## だっこする

### 1 子守帯にお子さまを乗せてからだっこする

1 使用者の身体からいったん子守帯をはずし、セーフティバックルをはずす



2 サイドロックとサイドロックをはずす  
サイドロックは、サイドロック凸部を凹部の広い方にスライドさせてはずします。



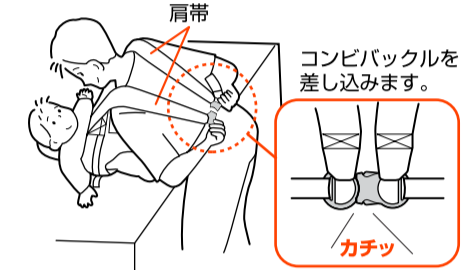
3 お子さまを乗せ、サイドロックとサイドロックをとめる  
安全な場所でお子さまを乗せてください。サイドロックは、サイドロック凸部を、広い凹部に差し込み、上方にスライドさせてとめます。（手順2参照）



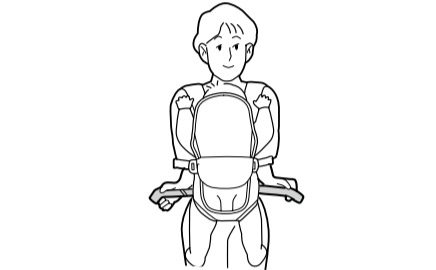
4 セーフティバックルをとめる  
「カチッ」と音がするまで差し込みます。このときセーフティベルトの長さをお子さまの体型に合わせて調節します。



5 コンビバックルをとめる  
前かがみになり、肩帯を肩にかけ、背中でコンビバックルを「カチッ」と音がするまで差し込みます。



6 使用者の身体にフィットさせる  
ベルトのあまりを同じ長さに調節し肩帯やベルト、コンビラダーの表裏を整えます。



7 装着の状態をチェックする  
鏡などに姿を映しだっこの状態を確認してください。

- チェックポイント**
- 確実にとまっていますか？
    - コンビバックル  サイドロック
    - サイドロック  セーフティバックル
  - 使用者の身体にあわせてきつめに調整していますか？
    - 肩帯  ベルト
  - お子さまについて
    - お子さまのわきの下がシートにあたっていませんか？
    - お子さまのものがシートに圧迫されていませんか？

**警告** ● 左記のチェックポイントを守らないと、お子さまが落下するおそれがあります。  
● 「セーフティベルト」の長さはきつめに設定してください。お子さまと使用者の間にすき間がありすぎたり左右のベルトの長さが違ったりすると、お子さまの予期せぬ動きに対応できず、落下するおそれがあります。

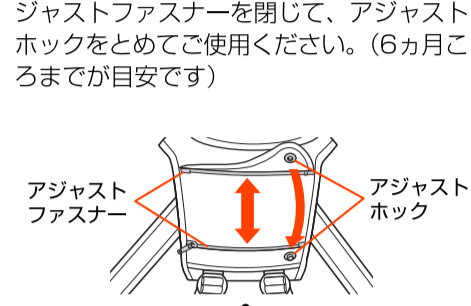
**警告** ● お子さまの乗せおろしは、必ず安全な場所で行ってください。（他の人に介添えしていただく、より安全です）  
● 不安定な場所などでは、お子さまが落下するおそれがあります。

**警告** ● 左記のチェックポイントを守らないと、お子さまが窒息したり、こすれや傷を負うおそれがあります。

**警告** ● 左記のチェックポイントを守らないと、お子さまのわきやももがうっ血するおそれがあります。

### アジャストファスナーで深さを調節する

● アジャストファスナーを閉じて使う  
お子さまがまだ小さく、わきの下とセーフティベルトの間に約4cm以上あった場合には、アジャストファスナーを閉じて、アジャストバックルをとめてご使用ください。（6か月ころまでが目安です）



● アジャストファスナーを開いて使う  
お子さまのわきの下とセーフティベルトとの間に約4cm以上あった場合には、アジャストバックルをはずし、アジャストファスナーを開いて使用してください。

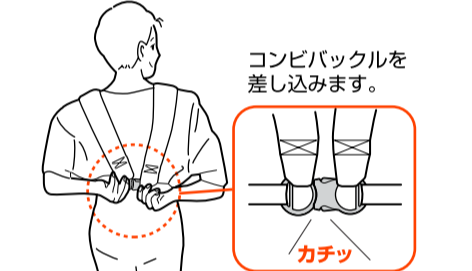


**注意** ● お子さまのものが圧迫されている場合、または、製品に埋もれてわきが圧迫されている場合はうっ血するおそれがありますので「お尻の下にタオルを敷く」などしてお子さまのお尻の高さを調節してください。

**警告** ● お子さまのわきの下と「セーフティベルト」の間に4cm以上のすき間があるときに、「アジャストファスナー」を開かずに使用すると、お子さまが落下するおそれがあります。

### 2 子守帯を取り付けてからだっこする

1 子守帯を取り付ける  
肩帯を肩にかけ、背中でコンビバックルを「カチッ」と音がするまで差し込みます。



2 お子さまを子守帯に乗せる  
使用者がすわった状態で、お子さまをサイドから乗せます。

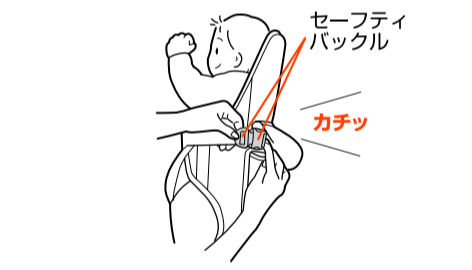


3 サイドロック、サイドロックをとめる  
サイドロックは、サイドロック凸部を、広い凹部に差し込み、上方にスライドさせてとめます。



**ワザポイント** アジャストファスナーの調節は「アジャストファスナーの深さを調節する」をご覧ください。

4 セーフティバックルをとめる  
「カチッ」と音がするまで差し込みます。このときセーフティベルトの長さをお子さまの体型に合わせて調節します。



5 使用者の身体にフィットさせる  
ベルトのあまりを同じ長さに調節し肩帯やベルト、コンビラダーの表裏を整えます。



6 装着の状態をチェックする  
「1 子守帯にお子さまを乗せてからだっこする」の手順7 **チェックポイント** を御覧ください。

## おんぶの準備

### アドバイス

おんぶしているときは、使用者からお子さまが見えないので特に低月齢のお子さまの場合は、約30分ごとにお子さまをおろして様子を確認するように心がけてください。

### ベルトの長さを調節する

お子さまを乗せる前に、コンビバックルを肩帯の中に収納し、コンビラダーでベルトの長さを調節して、使用者に合わせます。



### 調節するには

コンビラダーの先端を指で起こし、ベルトを引くと、長さを調節できます。

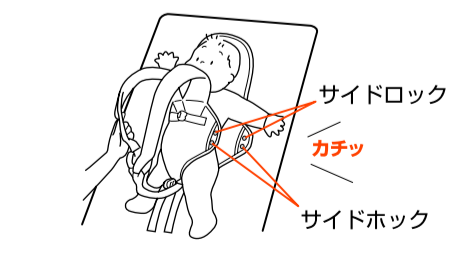


**警告** ベルトの長さは、コンビラダーの表面が腰の高い位置に当たるよう、きつめに設定してください。お子さまの予期せぬ動きに対応できず、落下するおそれがあります。

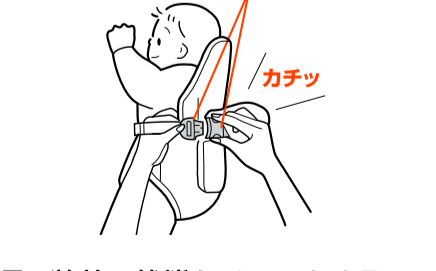
**ワザポイント** ベルトは、左右の長さが同じくらいになるよう調節してください。

## おんぶする

1 使用者の身体からいったん子守帯をはずし、お子さまを乗せる  
安全な場所でお子さまを乗せてください。サイドロックは、サイドロック凸部を広い凹部に差し込み、上方にスライドさせてとめます。



2 セーフティバックルをとめる  
「カチッ」と音がするまで差し込みます。このときセーフティベルトの長さをお子さまの体型に合わせて調節します。



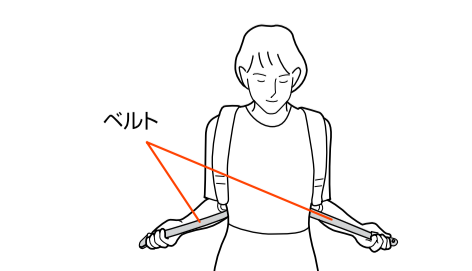
3 背負う  
● 他人に介添えしていただく、より安全です。  
使用者が一人で背負うときには、肩帯の上部を持って行ってください。



**ワザポイント** サイドロック、サイドバックル、セーフティバックルをとめたあと、セーフティベルトの長さ調節については、「1 子守帯にお子さまを乗せてからだっこする」をご覧ください。

**ワザポイント** アジャストファスナーの調節は「アジャストファスナーで深さを調節する」をご覧ください。

4 使用者の身体にフィットさせる  
ウエストベルトのあまりを同じ長さに調節し、肩帯やベルト、コンビラダーの表裏を整えます。



5 装着の状態をチェックする  
鏡などに姿を映しだっこの状態を確認してください。

- チェックポイント**
- 確実にとまっていますか？
    - サイドロック  サイドバックル
    - セーフティバックル
  - 使用者の身体にあわせてきつめに調整していますか？
    - 肩帯  ベルト

**警告** ● 上記のチェックポイントを守らないと、お子さまが窒息したり、こすれや傷を負うおそれがあります。

**警告** ● 上記のチェックポイントを守らないと、お子さまのわきやももがうっ血するおそれがあります。

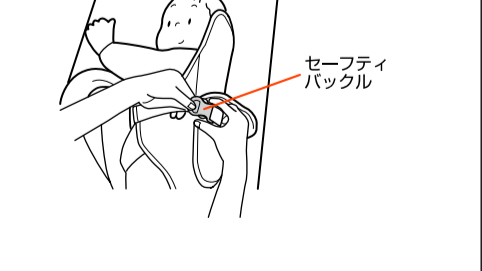
**警告** ● お子さまの乗せおろしは、必ず安全な場所で行ってください。（他の人に介添えしていただく、より安全です）  
● 不安定な場所などでは、お子さまが落下するおそれがあります。

### おんぶのはずしかた

1 背中からおろす



2 お子さまを安全な場所へ寝かせセーフティバックルをはずす



3 サイドロック、サイドバックルをはずし、お子さまをおろす

